

競技規則

開催日 平成 28 年 9 月 4 日(日)

開催コース 長野国際カントリークラブ

競技方法

1. 18 ホールズストロークプレー (天候により短縮もある)。
2. 使用ティマーカーは、男子：青ティー、女子：白ティーとする。

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

「公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1b」を適用する。(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

4. 使用クラブの規格

「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1a」を適用する。(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

5. 競技終了時点

本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7 注 2)

ホールとホールの間では、プレーヤーは最後にプレーしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたホールのパッティンググリーン面をテストしてはならない。(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

7. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象条件)については、ゴルフ規則 6-8 b、c、d に従って処理すること。

(2) 危険を伴う気象条件(落雷など)のため委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間に行ったときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者がすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反は、競技失格とする。(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレーの中断：短いサイレンを繰り返して通報する。

凶悪な気象条件による即時中断：放送と長いサイレンを鳴らして通報し、競技委員を通じて競技者に連絡する。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. 電磁誘導カート用の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則 24-2 b (i) の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は、2打。
7. クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーの部分を含む)はプレー禁止の修理地とする。
8. 樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とする。
9. 低植物の柵付きの垣根は樹木の一部とみなす。
10. 立ち木根回りの保護のプラスチック網は、動かさない障害物とする。
11. 黄黒の縞杭は本競技には適用せず、動かさない障害物とする。
12. スルーザグリーンで、地面に球がくい込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にてできるだけ近い所にドロップすることができる。ドロップの際、球はスルーザグリーンのコース上に直接落ちなければならない。
13. バンカー内の石は動かせる障害物とする（規則 24-1 を適用）。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーイングランド付近に掲示して告示する。
2. スタート時間の10分前には、必ずティーイングランド周辺に待機すること。
3. 携帯電話、距離計測器のコース内への持ち込みを禁止する。
4. 手引きカートの持ち込み、使用を認める。

競技委員長